

幸田町	所属議員	田境 毅
------------	------	------

産業目線

【活動選定項目】	①カーボンニュートラル(CN)への対応	
具体的取り組み項目	<p>次世代自動車の普及促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和4年策定予定の「第2期幸田町環境基本計画」へカーボンニュートラル実現に向けた具体的項目および数値目標を反映する 	
<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">前回まで</div> <p>活動状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・研修などで得た国・県・他自治体の取り組み情報を、町主管課はじめ関係課と共有。方向性を確認。 ・議会での提言および日常活動での働きかけを実施 など 	
<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">今回</div> <p>具体的活動</p>	<p>主な取り組み</p> <p>○議会での質疑など</p> <p>3月議会一般質問(町民・事業者に対する脱炭素化目標の周知および、行動を起こすための支援など提案)</p> <p>○脱炭素化に向けた具体的な支援、グリーン化を追い風とした信号灯器のLED化促進 (環境経済部長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・考え方→2013年度比46%削減。 ・具体的支援→新たに省エネ家電購入費補助、既存補助の拡充を予定。EV軽自動車1台を配備予定。 ・次世代自動車購入補助の拡充→事業所向け補助金上限額引上げ。予算額は前年度比150万円増。 ・脱炭素先行地域の応募→地域特性や課題整理等行い解決策を共に考える民間事業者を見出したい。(建設部長) ・道路照明灯LED化進捗→141/470灯=30%。完了には1億円必要のため要望に対応する。今後は更新計画策定やリース検討したい。(総務部長) ・信号灯器LED化→車両用信号機94か所、LED化率70.2%。積極的な要望を続ける。 <p>○太陽光パネル等、導入初期費用を軽減する提案 (環境経済部長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・改善を回し続けるしくみ構築→申請書等改善し、しくみづくりを進めたい。 ・既設住宅へ導入初期費用を減らす事業→共同購入事業は利用者に受入れやすいしくみ。広域連携も含め検討したい。(総務部長) ・組織体制の強化と適切な整備→適正・適切な人人体制の強化を検討。上手くコントロールしたい。 <p>○議長車更新は延期とし購入費800万円を当初予算から削除。生産動向を確認し令和5年度再協議とした。</p> <p>○研修等で得た国・県の取り組み情報を、町主管課はじめ関係課と共有。</p>	<p>【図や活動の様子が分かる写真など】</p> <p>○既設住宅の設備更新などへ具体的な支援 (直近の区画整理事業エリアの設置率≒100%)</p>   <p>1番 田境 毅 議員</p> <p>環境経済部長</p> <p>建設部長</p> <p>総務部長</p> <p>(中日新聞朝刊)</p>  <p>【幸田町】再開、田境毅、岩本知帆(無所属)の2議員が一般質問した。町側の主な答弁は次の通り。</p> <p>▽脱炭素化への取り組み 2030年度の温室効果ガスの排出量を、13年度比で46%削減を目指す。新たに省エネ家電購入費補助事業を実施する。</p>
今後の活動	<ul style="list-style-type: none"> ・改選後新体制での継続的な町職員に対する働きかけおよび、町議会の意識啓発と具体的施策、目標値の共有。町既存媒体を活用した町民への発信。 ・必要に応じ、県や関係団体への対策要望などの情報共有支援を継続する。 	